

甚小だより

明日咲くつぼみ



あま市立甚目寺小学校

平成 26 年度 第 8 号

平成26年 9月22日

「人を応援できる人は、人からも応援される」

あるテレビドラマのその日のタイトルです。

「主人公は、ある大学の応援団団長。主人公を含め応援団のメンバーは、本気になって応援をした経験などなく、『応援とは、相手が聞こえなくても気持ちを届かせること。その気持ちはいつか届くと信じて』と卒業した先輩から応援の仕方などの指導を受けるが、何でこんなことをしなくてはならないのかという気持ちばかりであった。ある日、先輩の同級生で野球部の投手だった人が病床に倒れ、先輩と一緒に見舞いに行った際に学生時代の応援に感謝をされる。そして、次第に応援団の活動に気持ちを込めて取り組むようになるが、応援団の姿をからかう若者に絡まれる姿を、何者かに大学本部に通報され、本人と応援団が活動停止という事態に追い込まれる。主人公は、自分は仕方ないが応援団の活動は守らなければならないという思いから、関係者に応援団の活動への理解を求めて回る。そんな姿がやがて周囲の人々の心を動かし、・・・』という展開でした。現実とは少し離れた部分もありますが、何か心を揺さぶられる思いがしました。何よりもこの日のタイトルは、人とのかかわりの中で大切にしたい言葉だと思うのです。

始業式で、「時間の使い方には2つある。1つは『自分のために使う』、もう一つは『自分以外のことに使う』。そして自分以外のことに時間を使える人は思いやりのある人である。」という話をしました。この話と「人を応援できる人は、・・・」は、つながる部分があるような気がするのです。

まもなく運動会。お互いのがんばる姿に大きな声援を送り合う子どもたちの姿を期待しています。

ペットボトルキャップ集めへのご協力ありがとうございました

児童会主催のエコキャップ週間が、9月9日～11日に行われました。集まったキャップは、全校合計で145.3kg、最も多い学級で12.8kgという成果でした。キャップ1個の重さは2g程度ですが、全校で集めるとこれほどの量を集めることができます。「みんなで取り組みれば大きな力となる」ことの象徴です。

本年度は各学年でキャップアート制作に取り組んでいます。一度役目を終えた1つ1つのキャップが再びみなさんの前に登場することになります。ご期待下さい。



【集まったペットボトルキャップ】

運動会に向けて

(お願い)

9月27日(土) 9:00～ 〈予備日は28日(日)、30日(火) ※29日(月)は代休です〉

- ・ 車での来校はご遠慮下さい。自転車は指定の場所へ駐輪してください。
- ・ 開門時間は、当日の6:30です。これより前にシート等で場所取りをされている場合は、学校側で撤去させていただきます。
- ・ 大人も子どもも気持ちよく運動会に参加できるように、ご協力をお願いします。

※ 詳しくは、「運動会について(ご案内)」(配付済み)のプリントでご確認下さい。

(中学校との交流)

本年度も小中交流事業の一環として、甚目寺中学校から吹奏楽部が、甚目寺南中学校から活動ボランティアが運動会に参加します。

